

欧洲馬術レポート

週刊 Gallop 2019年8月号掲載



明松寺馬事公苑所属

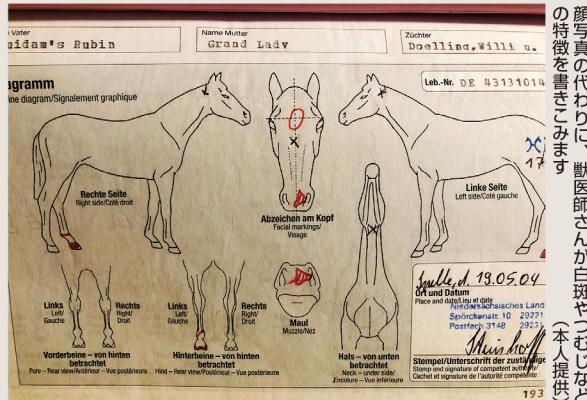
◆佐々紫苑

(さっさ・しおん)

1995年東京都生まれ。早稲田大学卒。2012年全日本ジュニアライダー総合馬術選手権優勝。15、16年全日本ヤングライダー総合馬術選手権連覇。大学では4年連続で学業優秀賞を受賞。17年より日本馬術連盟アンバサダーライダー。

海外旅行に行こうと思い立ったとき、「あれ、パスポートは?」と焦ったことはありませんか。パスポートには国籍、住所や生年月日、渡航歴など身元を証明する個人情報が記載されていますが、実は馬たちも一頭一頭、自分のパスポートを持っているのです。生年月日、产地、品種、血統、ブリーダー名、馬体の特徴、国際試合の参加歴など細かく記されています。馬インフルエンザなどのワクチンの接種記録もあわせて記されてるので、人間でいう健康保険証的な役割もあります。

国際試合ではパスポートの携帯は必須。忘れようものなら、当然参加は認められません。車で1時間ほどの街で開かれる大会に馬運車でいざ、出陣!と運転を始めて10分後、電話で「紫苑、パスポート忘っているよ」と教えられ、慌てて取りに戻ったこともあります。悲しいことに、馬の盗難やすり替えを試みる不届き者は少なくありません。それを防ぐために、装着が義務付けられているマイクロチップのナンバーもそこには記されています。パスポートには、その馬が歩んできた人生、いや『馬生』がすべて刻まれているのです。



の顔写真の代わりに、獣医師さんが白斑やつむじなど

の特徴を書きこみます

（本人提供）

馬耳蘭風 —オランダ奮闘記— 佐々紫苑

Shion Sassa



Let's enjoy Dressage

高田茉莉亞

Maria Takada



ヨーロッパの猛暑が日本でも報じられていましたが、ちょうどその頃私は一時帰国をしていて難を逃れました(笑)。現在はドイツにいますが、最近は涼しくてとても過ごしやすいです。

さて先日、ドイツの国内大会に出場してきました。結果は自己ベストで2日間ともに準優勝! とても収穫の多い大会となりました。小さな競技場でしたが、メインアリーナの屋内馬場にはさまざまな国の国旗が並び、盆栽のようなものが置かれて、大会の雰囲気がとても出ていました(写真)。バーでビールを飲みながら競技観戦を楽しむこともできるんですよ。その場で焼いてくれるワッフルの屋台も出ていたりして、ドイツらしさを感じることもできました。



上普通の屋内馬場も、装飾されて華やかに。こういった細かい演出も大事ですよね! なぜかアルバカがいたので、表彰式後に一緒に記念撮影(笑)



アイリッシュアラン乗馬学校所属

◆高田茉莉亞

(たかだ・まりあ)

1994年東京都生まれ。慶應義塾大学卒。2010、11年に全日本ジュニアライダー馬場馬術選手権連覇。16年の全日本ヤングライダー馬場馬術選手権で史上初の4連覇を達成した。17年より日本馬術連盟アンバサダーライダー。